講習の概要

**⑮講習内容**

講習内容については、100～200字程度で入力してください

この講習内容は、文部科学省ホームページで公表するとともに、受講者がどのような講習内容であるかを理解する上でのポイントになりますので、具体的かつ簡潔にまとめて記載願います。

選択領域講習において取り扱う事項は、「幼児、児童又は生徒に対する教科指導及び生徒指導上の課題」と定められていますので、学校教育との関連が明確な内容の講習としてください。幼稚園・学校での教育活動を踏まえて、どのように履修の成果を活かすことを想定しているか、⑩主な受講対象者欄に記載した対象との関連のある内容を記載するか等、受講者が適切な講習の選択ができるようにわかりやすい記載が望まれます。

　講習内容については、政治的な中立性にも配慮されるようお願いします。

担当講師

**⑯担当講師**

講習を担当する講師の指名、区分（自大学、他大学、現職がない）を入力してください。

※大学以外の機関であっても、貝瀬悦者である機関に所属の場合は「自大学」、仮設者以外の機関に所属の場合は「他大学」、現職がない場合のみ「現職がない」を選択してください。

講習を担当する可能性のある講師を複数名申請し、実際の講習はその中から何名かが行う事とすることも可能です。

なお、講習全体の企画・運営や履修認定試験の試験問題作成、履修認定の判断などを行わず、講習の一部分のみを担当する場合など、いわゆるゲストスピーカーについては、担当講師として申請する必要はありません。

講習の講師となれる者は以下の通りです。

（ア）教職課程を担当する教授・准教授・講師・助教

（イ）大学又は大学共同利用機関の職員で、免許状更新講習の内容について教授し、または研究に従事しているもの（教授・准教授・講師・助教）

（ウ）指定教員養成機関の職員であって、免許状授与の所要資格を得させるために必要な

授業科目を担当している者

（エ）都道府県、政令指定都市及び中核市の教育委員会において、学校教育に関する専門

的事項の指導等に関する事務に従事している者

（オ）文部科学大臣が（イ）～（エ）に準ずるものとして認める者

※（オ）に該当するものとして申請する場合、当該者が上記（ア）～（エ）や校長・副校長・教頭主幹教諭又は指導教諭としての経歴を有する場合は、「⑰講師の主要職歴」欄に記載願います。これらの経歴を有さない場合は、当該者の経歴や資格、業績、指導経験（教員を対象とした研修等の講師歴等）を用紙1枚（様式任意）にまとめ、添付してください。

**⑰講師の主要職歴**

　講師の主要職歴を記入してください。

**⑱主な専門分野・業績**

　講師毎に主な専門分野と当該専門分野に係る業績について簡潔に記入してください。